

2026 年度第 1 回放課後科学英語講座 4 月 30 日 (木) 15:30-16:30

Science Dialogue in English #1

サイエンスダイアログ (Science Dialogue in English) は、科学分野の第一線で活躍する女性研究者の、英語による講義です。学年に関わらず、だれでも参加することができます。参加希望者は、下の申込書を切り取り、4 月 24 日 (金) までに、塚原 SSH コーディネーター (@教員室) に提出してください。

講 師: Dr Sophie Ebot Agborabang (カメルーン出身)

所 属: 東京大学・大学院新領域創成科学研究科

研究分野: 農学・環境学

テ マ: “From Dump Sites to Drinking Cups: Gendered Impacts of Poor Solid Waste Management on River-Based Drinking Water in Rural Communities”

「ゴミ捨て場からコップへ: 農村地域の河川水質管理の飲料水への影響～ジェンダーの観点から～」

日 時: 4 月 30 日 (木) 15:30-16:30

場 所: 演習室、定員 30 名 (申込多数の場合は先着順)

使用言語: 英語



女性科学者の話を
英語で聞こう！

講師のソフィー先生は「カメルーンにおけるジェンダーセンシティブかつ持続可能な浄水技術の導入に関する検討」をテーマに研究されています。カメルーンでは、都市部以外の地域で、安全な飲料水へのアクセスが不十分であり、水汲みをする女性への負担が大きくなっています。そんなカメルーン (サブサハラの内陸部) の水質事情について、参考ページを紹介します。<https://japan.unwomen.org/ja/news-and-events/in-focus/sdgs/sdg6>

●講義後は英語による質疑・応答もあります。英語でたくさん質問してください！

【第1回放課後科学英語講座申込書】4 月 24 日 (金) までに塚原 SSH コーディネーター (@教員室) まで

第1回放課後科学英語講座“サイエンスダイアログ #1”に参加します。

学年	クラス	番号	氏名
----	-----	----	----

※会の様子を撮影した写真が日本学術振興会の HP に掲載されることがあります。ご了承ください。写真掲載に関して不都合がある場合は、その旨、記してください。

お問合せ：質問があれば、研究部 (金子、岡田) まで、お気軽にお声かけください